

研究名：アジア全域の教育機関と学校における食物アレルギーに関する安全性確保と意識に関する調査（国際共同研究）

1. 研究の目的

近年、食物アレルギーを持つ子供におけるアナフィラキシーの発症報告が増えています。東京都はアレルギー対策が充実しており、学校で適切なアレルギー対応をいただいておりますが、一方で、アジアの他の国では、学校における食物アレルギー児への対策や職員の教育は不十分であることが懸念されています。本研究では、アジアにおける教育機関における食物アレルギーに対する管理を改善する目的で、学校や保育園の職員に対して食物アレルギーへの対策状況等について調査します。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：東京都の小学校の校長先生
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025 年年 7 月
- ③ 研究方法：各学校の校長先生にオンラインフォームで同意を得た後、校長先生がオンラインアンケートに回答していただきます。回答後、入力されたデータは、Centre for Information Technology in Education, The University of Hong Kong に提供します。海外で実施された研究のデータと合わせて解析します。

3. 研究に用いる情報の種類

以下の質問票の内容について、参加者が回答して得られるデータです。

- 1) 背景情報：職業、役職等
- 2) 食物アレルギーを持つ児童の認識について
- 3) 食物アレルギーに対する安全な環境作り、対策
- 4) 食物アレルギー、エピペン投与に関する職員への教育状況 等

※ 氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、無記名でのオンラインアンケート調査ですので、個人情報は取得いたしません。

4. 情報の公表

結果は学術雑誌や学会などで公表されますが、その際個人を特定できる情報は一切公表されません。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター（責任者：山本貴和子）
The University of Hong Kong（責任者：Agnes Leung）
などアジアの国

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センターアレルギーセンター 山本貴和子
住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1
電話：03-3416-0181（内線：710）